2007/12/08 **競技力向上研修会**
『ジュニア世代をいかに強化するか ～指導者が心がけるべきこと～』

みさき FC **宮本 実**

1. **特別講演**
   1.1. **『ジュニア世代をいかに強化するか ～指導者が心がけるべきこと～』**
      1.1.1. **世界に肩を並べるための強化システムの構築**
         J-**リーグの発足**
         ユース年代の育成
         指導者養成
      1.1.2. **分析**
         ナショナルチームからのフィードバック
         スキルを戦術でカバーし、戦術をスキルでカバーする
         底辺・下積みの普及と強化
      1.1.3. **近年の傾向**
         強い個の育成
         ビルドアップできるディフェンダの育成
         自立したプレーヤーの育成
      1.1.4. U20 & U17 **テクニカルレポート**
         11 **人全員がフットボーラー**
            ポジションよりもゾーンでのプレー
            ジェネラルな能力を有した上でのスペシャリティ
         高い「個」の能力
            FW **の打開力**
            MF **の技術と攻守にわたる運動量**(Box to Box player)
            Backs(**特に** CB)**の** Build up **能力**
         攻守の切り替え
            Ball **を奪う** defense **と、奪った後の** Fast Break
            Countering Counter
      1.1.5. **ナショナルコーチ会議**
         代表チームとしてのコンセプトの共有
         各チームの個性の尊重と根底の共有
            人もボールも動くサッカー
            General **な部分を養う**
            スピード、プレッシャーの中での精度
            その時々での選択肢の多さ
            In around the Box
               Box **まで運べる、**Box **での切り崩し、**Box **での落ち着き**
      1.1.6. Football 2015
         JFA **の約束**
            2015 **年には、世界** Top10 **の組織となる**
            サッカーファミリーが 500 **万人になる**
            日本代表チームは、世界 Top10 **のちーむになる**
         競技環境 ： リーグ戦文化の定着

拠点整備 ： 様々な活動の核
U-12 の重要性
ギッズ年代の充実
トレーニング環境 ： 指導者の質

1.1.7. 教えるから育つへ
選手自らの意思でプレーする環境
リーグ文化の醸成･定着
実力の拮抗したリーグ
年間で機軸となるリーグ

1.1.8. チームづくり
目標設定
適切であるか(高すぎないか、低すぎないか)
個人目標、チーム目標、クラブ目標
チームコンセプトの確立
チームモラルの浸透

1.1.9. チームの向上
苦しい時･辛い時にそっぽを向いている Player は不要、あえて無理にこっちを向かせる必要はない。処分し身をもって体感させる
自分自身の自主性が重要
ハードワーク(フィジカル、メンタルの両方)、チャレンジ、トライ
失敗よりチャレンジしない、トライしないことがより悪い
常に Positive に、常に弱音をはかない
自立(Self-Control: 自制、Communication:意思疎通、Intention:意思表示)
Imprinting:すり込み、高揚、向上
やっているつもり(無意識に気が抜けている事が最も恐ろしい)

1.1.10. コーチ
教えようとすると伸びない
特にジュニア年代では自主性の尊重とサッカーを理解させること
自力を引き出してあげる導き方

2. 指導者アンケート

2007/12/08 ポートピアホテル 14:00 ～ 16:30
JFA_技術委員長 小野 剛 講演